

⑫ 公開實用新案公報 (U)

平2-98245.

⑤Int. Cl. ⁵

F 16 H 25/22

識別記号

厅内整理番号

KD

8814-3 J

8814-3 J

④公開 平成2年(1990)8月6日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑤考案の名称 緩衝材製スリーブを具えたチューブ式ボールねじ

④美 願 平1-6537

②出 顯 平 1 (1989) 1 月 25 日

②考 案 者 西 浦 盛 展 奈良県大和郡山市額田部北町652-3 株式会社椿本精工
郡山工場内

⑦出願人 株式会社椿本精工 大阪府大阪市北区小松原町2番4号

⑦代理人 弁理士 木下 洋平 外2名

⑤⑦ 実用新案登録請求の範囲

ねじ軸とボールナツトの間にボールが挿填され、ボールナツトに設けられた連通孔に挿入されたチューブにより前記ボールを循環させるチューブ式ボールねじにおいて、

前記連通孔と前記チューブの間に緩衝材製スリーブを介在させたことを特徴とする、

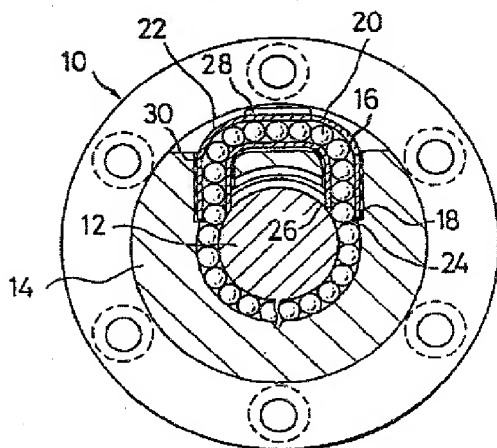
チューブ式ボールねじ。

図面の簡単な説明

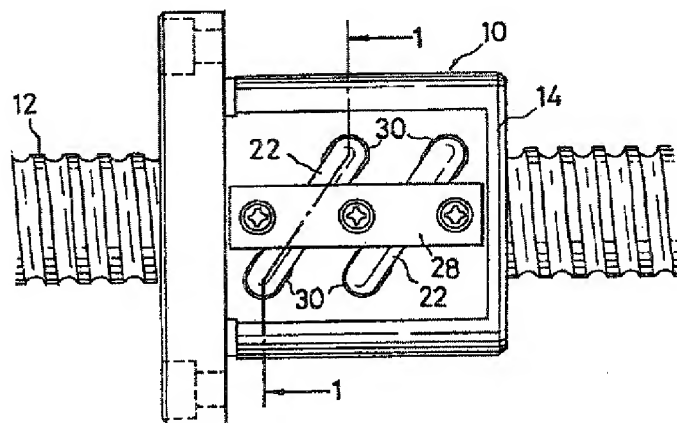
図面は本考案の実施例を示し、第1図は第1実

施例のチューブ式ボールねじの断面図であり第2図の1-1線断面図、第2図は第1図のチューブ式ボールねじの上面図、第3図は緩衝材製スリーブの斜視図、第4図は第3図の正面図、第5図は第3図の底面図、第6図は第2実施例のチューブ式ボールねじの断面図である。

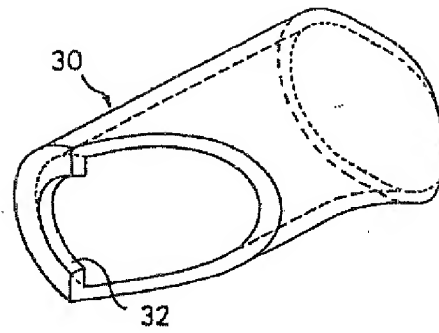
10……チューブ式ボールねじ、12……ねじ
軸、14……ボールナット、16……連通孔、2
2……循環用チューブ、30……緩衝材製スリ
ーブ。

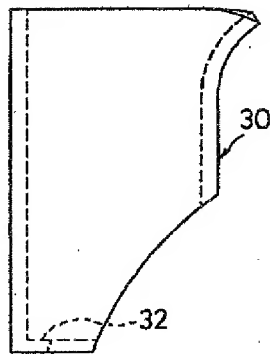
第 2 圖



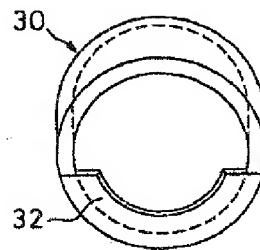
第 3 図



第 4 図



第 5 図



第 6 図

